FieldMate™

フィールドメイト 機器調整・設定・管理ソフトウェア

Bulletin 01R01A01-00

www.yokogawa.co.jp

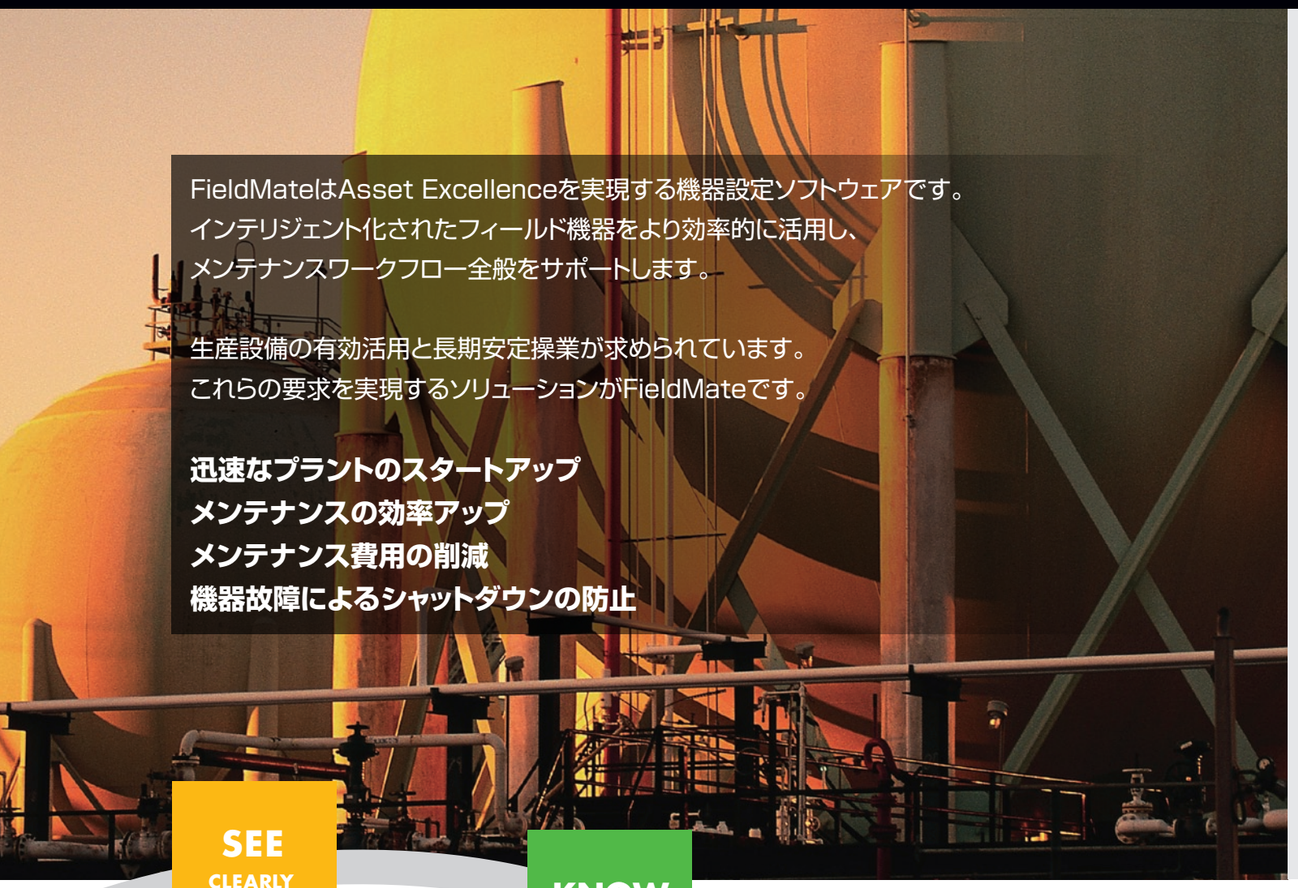
vigilantplant.®
The clear path to operational excellence

YOKOGAWA

FieldMate™
機器調整・設定・管理ソフトウェア

現場作業に革新をもたらす優れた操作性と充実機能

The clear path to asset excellence



FieldMateはAsset Excellenceを実現する機器設定ソフトウェアです。
インテリジェント化されたフィールド機器をより効率的に活用し、
メンテナンスワークフロー全般をサポートします。

生産設備の有効活用と長期安定操業が求められています。
これらの要求を実現するソリューションがFieldMateです。

迅速なプラントのスタートアップ
メンテナンスの効率アップ
メンテナンス費用の削減
機器故障によるシャットダウンの防止

各種通信プロトコルに対応

FOUNDATION™フィールドバスH1, BRAIN, HART, ISA100 Wireless™

優れた操作性

よく使う機能を最前面に配置し、タブレットでも使える操作性で現場作業の生産性をアップします。

充実の機器管理機能

機器の基本情報、作業内容、操作履歴が管理でき、効率的なメンテナンス作業を支援します。

レポート機能

機器パラメータは、お客様のレポートフォーマットで出力することができ、作業負荷を大幅に軽減します。

SEE CLEARLY → **KNOW** IN ADVANCE → **ACT** WITH AGILITY

vigilantplant.®
The clear path to operational excellence

FieldMate™

現場作業の生産性を高める優れた操作性

One Tool for All

導入前

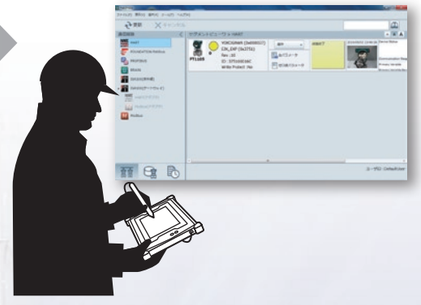
通信プロトコルごとに専用のハンドヘルドターミナルが必要でした。

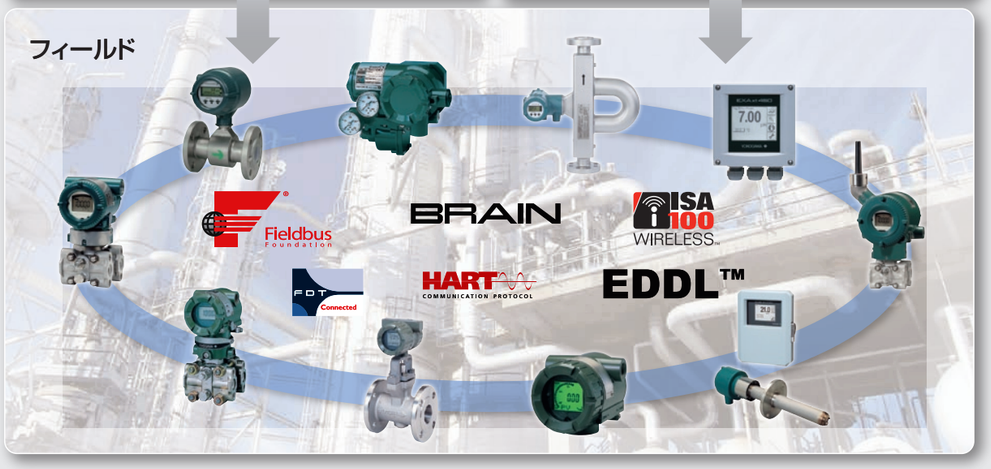
（多数の操作）
×
（通信プロトコルごとの機器設定ツール）
＝
複雑なフィールド機器メンテナンス作業

導入後

FieldMateは主な通信プロトコルをサポートし、フィールド機器の操作管理がおこなえます。

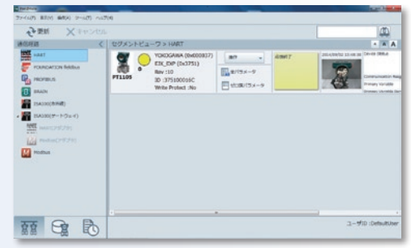
（少ない操作）
×
（FieldMate）
＝
効率的なフィールド機器メンテナンス作業





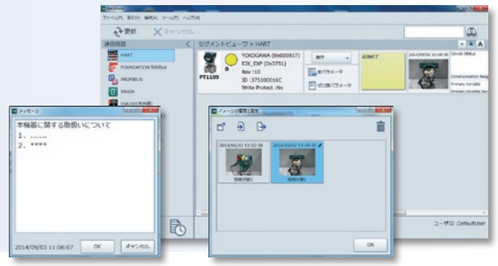
簡単接続&操作

FieldMateは、接続した機器を自動認識し、容易に設定・調整が可能です。また、よく使う機能は、最前面に配置されタブレットでも使える操作性で現場作業の生産性をアップします。



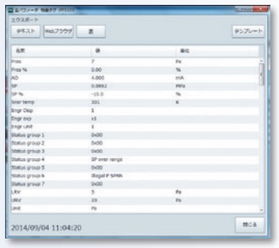
簡単、便利なメモ&画像表示機能

画面には、作業の引継ぎ時に有効なメッセージや注意事項などのメモと画像を一緒に表示させることができ、作業ミスの防止に効果的です。



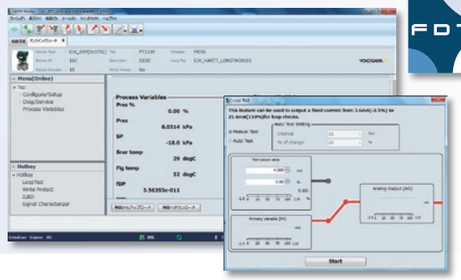
機器パラメータの一括取得

機器の全パラメータまたは、調整パラメータは煩雑な作業なしで一括読み込みと自動保存により現場作業時間を大幅に削減できます。



オープンテクノロジーの活用

最新のオープンテクノロジーであるFDT/DTMの採用により、ひとつのツールでマルチベンダーの機器に対応することができます。これにより導入コストの削減と共通の操作性による運用コストの削減が期待できます。



FDT Connected

EDDL™

FieldMate™

メンテナンス作業を支援する充実の機器管理機能

One Tool over Device Lifecycle

導入前

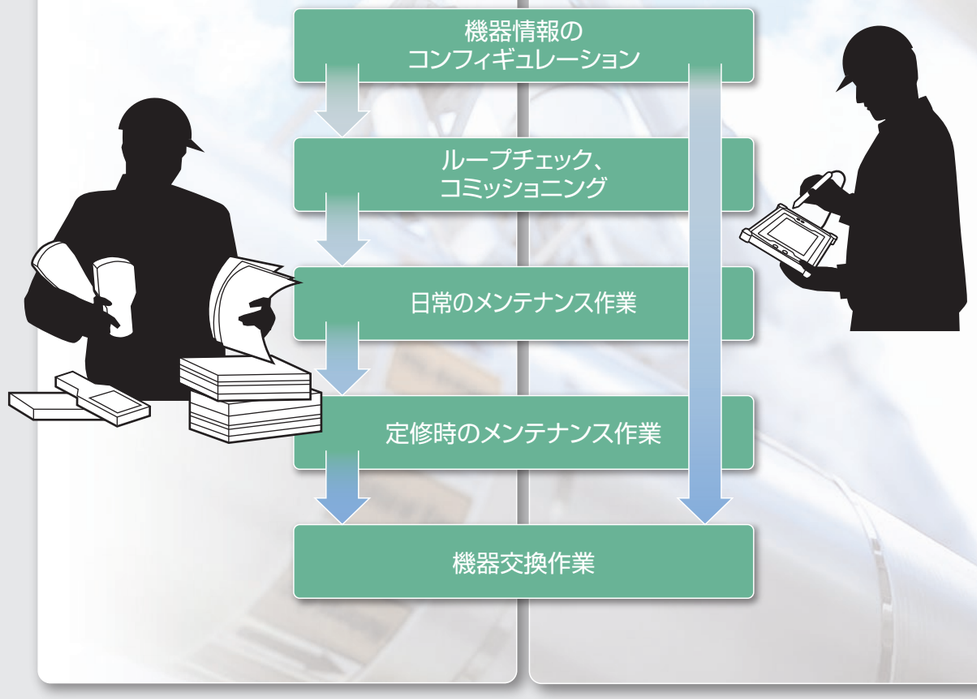
機器コンフィギュレーション作業は複数のハンドヘルドターミナルが必要で、作業内容を紙に記録する必要がありました。

（複数のツール）
×
（用紙への記入作業）
＝
不連続な作業記録と
メンテナンス作業ノウ･ハウの共有が困難

導入後

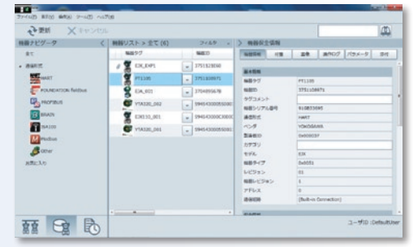
FieldMateはユーザーの作業ワークフローをサポートし、統一された機器保全情報を提供します。

（FieldMate）
×
（統一された機器保全情報）
＝
検索可能な機器保全情報と
メンテナンス作業ノウ･ハウの共有が可能



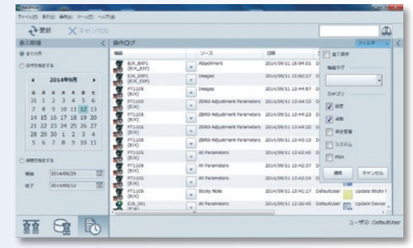
メンテナンス作業を支援する機器情報管理

機器に接続すると自動的に機器リストに登録され、機器の基本情報、付箋、画像、履歴、パラメータ、メモ、ドキュメントを管理することができます。作業内容を付箋やメモに記録、校正結果や取扱説明書などをドキュメントとして登録、現場の写真を画像として残すことでメンテナンス作業を強力に支援します。



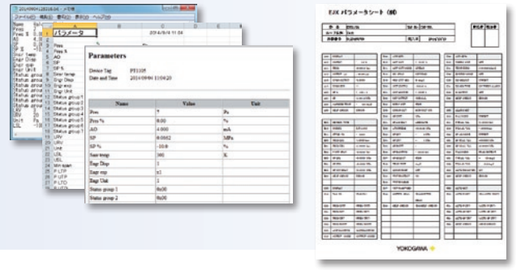
操作ログ活用による作業改善

操作ログは自動保存され、フィルタ機能と全文検索機能によってメンテナンスやトラブルシューティング時の作業時間を短縮できます。対象機器の作業忘れの発見や校正時期の特定などにも活用できます。



レポート機能

機器パラメータは、テキスト形式、HTML形式、Excel形式で簡単に出力できます。また、あらかじめWordやExcelでテンプレートを用意しておくと、お客様のフォーマットに合わせた出力も可能です。



PRMとのデータ連携

PRM（Plant Resource Manager：統合機器管理パッケージ）との機器情報、操作ログのデータ連携により、機器の最新情報を作業現場のFieldMateで活用したり、PRMを中核とした総合的な機器情報管理システムとして利用できます。

ソフトウェア動作環境	
OS：	·Windows 8.1 32bit/64bit / Pro 32bit/64bit
	·Windows 7 Professional 32bit/64bit / Home Premium 32bit/64bit SP1以降

ハードウェア動作環境			
		Windows 8.1	Windows 7
PC：		IBM PC/AT互換機	
CPU：		Intel® Core™ i5-2520M または同等品	
メインメモリ：		2GB以上	
ハードディスク：		8GB以上	
DVD-ROMドライブ：		Windows 8.1対応	Windows 7対応
ディスプレイ：		解像度1,024 × 768以上、16bitカラー以上 Windows 8.1対応	解像度1,024 × 768以上、16bitカラー以上 Windows 7対応
通信ポート：	USBポート	FieldMateモデム BRAIN/HART用（横河オプション） FFusb FOUNDATION™フィールドバスH1用（Softing社製） USB-8486 FOUNDATION™フィールドバスH1用（National Instruments社製） IR224UN-LN96-LE ISA100.11.a用赤外線アダプタ（ACTiSYS社製）	
	PCMCIA カードスロット	PCMCIA-FBUS Series2 FOUNDATION™フィールドバスH1用（National Instruments社製）	

ご注意

●製品を取り扱う前に、適切で安全な操作を行うために、取扱説明書をよくお読みください。
●もし、この製品を直接、人の安全に関わるような安全保護を要求されるシステムに使用される場合は、横河電機の営業部署にお知らせください。

本文中に使われている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

vigilantplant.®
The clear path to operational excellence

SEE CLEARLY　KNOW IN ADVANCE　ACT WITH AGILITY

VigilantPlant（ビジラントプラント）は、お客様の理想の操業を実現するYOKOGAWAのビジョンです。プラントを隅々まで見渡し(SEE)、将来を予見し(KNOW)、俊敏な操業(ACT)でビジネスの成長を支えます。

横河電機株式会社

国内プロダクト営業1部　0422-52-6490　〒180-8750　東京都武蔵野市中町2-9-32
関西支社　06-6341-1330　〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田2-4-9（ブリーゼタワー21階）
中部支店　052-684-2000　〒456-0053　愛知県名古屋市熱田区一番3-5-19
中国支店　082-568-7411　〒732-0043　広島県広島市東区東山町4-1
北九州支店　093-521-7234　〒802-0003　福岡県北九州市小倉北区米町2-2-1（新小倉ビル6階）

製品仕様、取扱方法、機種選定に関するご相談は
カスタマーサポートセンター　0120-059-505 にお問い合わせください。

お問い合わせは

F-L-03J

Printed in Japan, 410(KP)　[Ed : 08/b]

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承下さい。
All Rights Reserved. Copyright © 2007, Yokogawa Electric Corporation

YOKOGAWA